

## 1. 企業概要

会社名	ヒラヤマセイサクショ <b>(株)平山製作所</b>	代表者名	代表取締役社長 五十嵐 敬
事業内容	環境試験装置、医・理化学機器、製造販売	窓口担当	営業企画課 中村 明
主要製品	HAST装置(高加速寿命試験装置)、高圧蒸気滅菌器(オートクレーブ)	URL	http://www.hirayama-hmc.co.jp/
所在地	〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-6-5		
国内事業所	-		
海外事業所	-		
電話/FAX番号	048-735-1241/048-733-2384	E-mail	info-01@hirayama-hmc.co.jp
資本金(万円)	7,000	設立年月	1943年10月
主要取引先	トヨタ自動車(株)、(株)本田技研研究所、デンソー(株)、富士通(株)、ルネサス エレクトロニクス(株)、新電元工業(株)、三菱電機(株)、三菱ガス化学(株)、日立化成(株)、パナソニック(株) 他	売上(万円)	252,000
国際規格	ISO13485	従業員数(人)	87

## 2. PR事項

## 『エレクトロニクスや精密機器の進化を支える環境試験装置』

弊社では圧力容器をベースとした、各種試験装置並びに高圧蒸気滅菌器を製作しています。特に水蒸気加圧下で温度・湿度を制御する技術により生まれたHAST装置(高加速寿命試験装置)は、半導体を始めとする電子部品、精密機器、各種材料等の寿命加速試験には無くてはならない装置であり、世界中のユーザーから高い評価を頂いています。

## ●高加速寿命試験装置(HAST装置)

電子部品や各種材料の耐久性(寿命)を実使用条件より厳しいストレス(温度・湿度・圧力)を与え、短時間で加速評価を行う装置です。従来の恒温・恒湿槽(例:85℃、85%)に比べると5~50倍の加速率があると言われています。

## ヒラヤマ独自の二槽式構造

本体内部は試験槽と蒸気発生槽が完全に分離独立し異なる圧力容器で構成された二槽式構造です。一槽式構造に比べ試験槽(乾球)と蒸気発生槽(湿球)との間で及ぼし合う温度影響が少なく、広い有効内寸法や幅広い使用温湿度範囲を実現。攪拌ファン不要の優れた特長もあります。

## ●LEDの寿命評価をHAST装置で実現！

HAST装置(温度 110~130℃/湿度 65~85%)において、LEDの相対輝度・Vfを測定しLED劣化を短期間で評価。LED寿命の予測や歩留改善、購入時や部材の選択等のメリットがあり、LED製造プロセスの信頼性改善に高い威力を発揮します。

## ●特長

- (1)従来の恒温・恒湿槽(85℃、85%)の加速率と比べ HAST 装置は加速係数⇒5~50 倍の時間短縮
- (2)二槽式構造の有効内寸法は、一槽式と比べ⇒有効内寸法が2倍
- (3)測定端子数が最大 128 端子装備可能
- (4)LEDの相対輝度・Vf を測定し LED 劣化を短期間で評価



PC-R8/R8D シリーズ  
容量:12ℓ/40ℓ 1槽当たり



PC-R9 シリーズ  
容量:12ℓ/40ℓ 1槽当たり



PC-242HSR2  
容量:5.6ℓ



L-HAST

## 3. 特記事項

- お客様のニーズに合わせた特注品にも対応。
- 製造販売から設置・修理保守までをトータルサポート。